ねっとわーく

FUCHU HOSPITAL

Vol.182
H30.7

血液疾患センターのご紹介

府中病院
地域医療連携室

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構
認定第 GB83 号

血液疾患センターのご紹介

はじめに

平素より先生方には大変お世話になっております。府中病院 血液疾患センターの康　史朗と申します。卒後 12 年目の若輩者ではありますが、この 10 年程の間で多数の新規薬剤が出るなど、血液疾患の診療においても医療の日進月歩を感じています。
当科では今年度（平成 30 年度）から大阪市立大学からの人事によって常勤医師が 5 名から 6 名に増えました。昨年度は大幅な異動があり、体制や業務内容の見直しが必要でありました。中々ご紹介頂いた患者様さんをお引き受けできないこともあり、ご心配やご迷惑をおかけしましたが、体制の改善で安定して診療をできるようになってきました。現在卒後３年目・４年目の医師が一名ずつおり、研修医の先生にも以前より多くローテートで回って頂けるようになったのでどのように教育を行っていくかも日々の課題です。何分若輩の身ですので先生方と接する機会に失礼もあるかもしれませんが、寛大に接して頂けますと幸甚です。

疾患対象

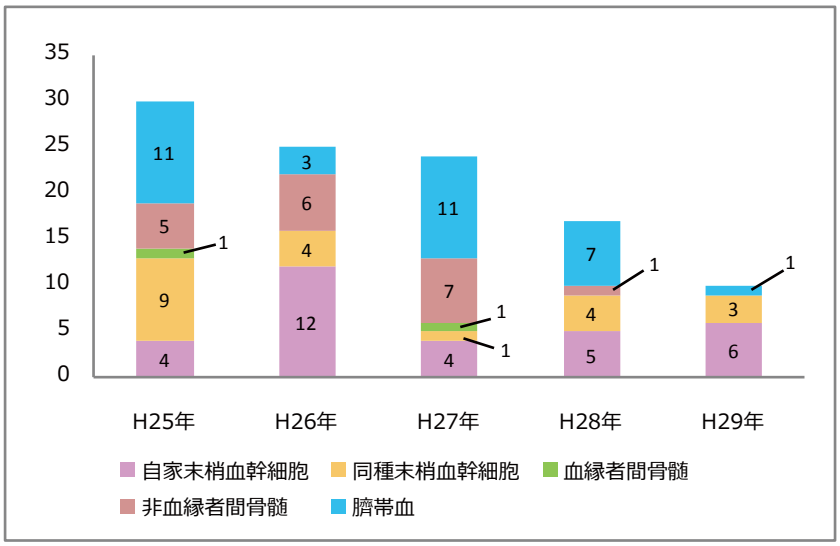
主な対象疾患としては血液悪性腫瘍患者が中心になります。昨年度（平成 29 年度）の主な新入院の患者数は悪性リンパ腫（44 名）、白血病（13 名）、多発性骨髄腫（10 名）、骨髄異形成症候群（9 名）でした。その他、特発性血小板減少性紫斑病、溶血性貧血（自己免疫性溶血性貧血や発作性夜間血色素尿症など）、再生不良性貧血などの良性疾患も診療しています。血球減少やリンパ節腫脹などがあり、これらの疾患が疑わしい患者さんを診療された際、是非ご連絡を頂ければ幸いです。産婦人科と共同して特発性血小板減少性紫斑病やフォンビルブランド病合併妊娠の対応も行っています。

平成２９年度　新入院患者数内訳

症例	
悪性リンパ腫	44 名
白血病	13 名
多発性骨髄腫	10 名
骨髄異形成症候群	9 名

正確な診断をもとに治療を行うことを心がけており、当院の検査技師・病理医とも協力して最新の WHO 分類（2016 年改訂）に則って疾患を分類しています。治療方針については血液学会の血液腫瘍ガイドラインを基本の軸として、海外のガイドラインも参考にしつつ、新たに保険収載となった新規薬剤も選択肢として化学療法（抗がん剤）を計画しています。また、当科は日本成人白血病研究グループ（JALSG）にも所属しており、臨床研究への参加も積極的にご案内しています。診断が困難な場合や、治験など当院で実施していない治療を患者さんが希望された場合は、当科の母体である大阪市立大学や他の大学病院（大阪大学・京都大学など）との連携にも積極的に努めています。
また、難治性の血液疾患に対しては、当院は**造血幹細胞移植の認定施設**であり、血縁・非血縁（骨髄バンク・臍帯血バンク）いずれのドナーからも造血幹細胞移植を行うことができます。熱心な看護師の協力を得て、移植後患者の長期**フォローアップ外来**の立ち上げや**移植コーディネーター**の育成などに取り組んでおり、安定して移植を実施できる体制づくりができてきました。平成２５年度以降は放射線治療部の協力で**全身放射線照射**もできるようになり、かつては生着が危ぶまれたような**臍帯血移植**などでも安定して実施できるようになりました。

移植実施件数



最後になりますが、この地域の血液疾患の患さんが安心して治療を受けられるために、我々だけでは力不足であることを感じています。スタッフが増えたとはいえマンパワー不足もまだまだ解消しておらず、日々院内で様々な人員に協力をお願いしながらなんとか治療を行っているのが実情です。病診連携の視点で、当院以外にもかかりつけ医を持つように患者さんに説明させていただくこともありますので高血圧・糖尿病の管理や上気道炎・軽症の感染症への抗生剤処方など引き続きご協力をお願いできれば幸いです。また、難治性の疾患で残念ながら終末期の状態になったとき、患者さんが最終的にご自宅での看取りを希望される場合もございます。その際、先生方に往診をご依頼させて頂く機会も増えるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

今月の担当医師

血液疾患センター 医長

康 史朗（こう しろう）

＜資格等＞
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本血液学会血液専門医
日本輸血・細胞治療学会細胞治療認定管理師
日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医
日本骨髄バンク調整医師

お仕事をされている人に便利！！
日曜日のMRI撮影が可能です。（2週に1回）

女性骨盤の撮影も可能になりました。

【対象部位】

頚椎・腰椎・女性骨盤（全て単純撮影に限る）

※検査結果（所見）は火曜日に郵送もしくはお届け（午前中）になります。
なお、紹介状をお忘れになられた場合は、検査は出来かねますのでご了承下さい。

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

0120-40-2147

(TEL) 0725-40-2147　(FAX) 0725-40-2148

【予約受付時間】
月曜～金曜：午前９：００から午後８：００まで
土曜日　　：午前９：００から午後５：００まで
※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。

News

当院にて開催予定のセミナー・勉強会・イベントをご紹介します！

2018. 7月

府中糖尿病連携セミナー

多様な血糖降下薬をいかに使いこなすか？
ー高齢２型糖尿病患者における治療戦略ー

日時：平成 30 年 7 月 19 日（木）18：20 ～ 20：00
場所：府中病院　西館地下１階　セミナーホール

心臓病セミナー

心臓弁膜症に対する治療の最前線～カテーテル治療 (TAVI)

日時：平成 30 年 7 月 25 日（水）18：00 ～ 19：00
場所：府中病院　西館地下１階　セミナーホール

2018. 8月

第 13 回病診オープンカンファレンス（外科センター）

当院外科センターへご紹介いただいた患者さんの症例提示（3 症例）

日時：平成 30 年 8 月 25 日（土）15：00 ～ 16：30
場所：府中病院　東館１階　健康教室

2018. 9月

第 14 回病診オープンカンファレンス（循環器内科）

当院循環器内科へご紹介いただいた患者さんの症例提示（3 症例）

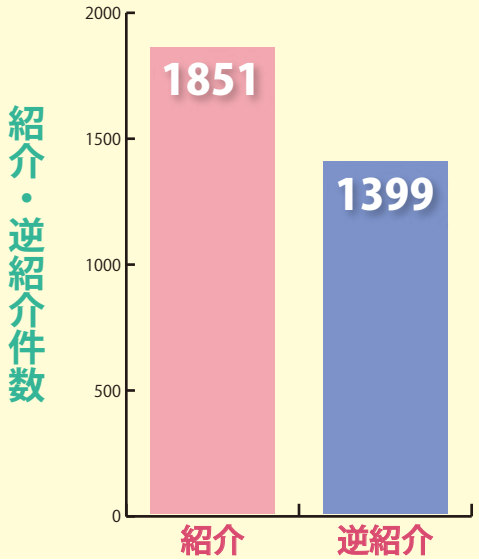
日時：平成 30 年 9 月 22 日（土）15：00 ～ 16：30
場所：府中病院　東館１階　健康教室

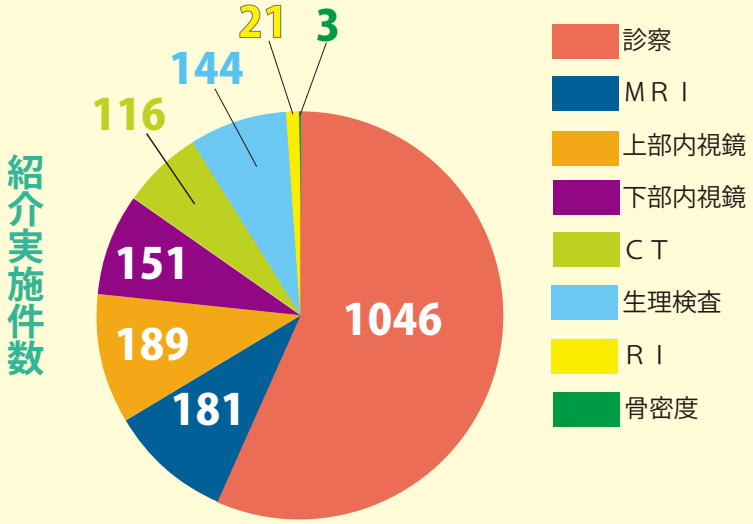
第 18 回府中臨床懇話会

魁 !! 診断塾～初診外来でできる”不明な”病態へのアプローチ～

日時：平成 30 年 9 月 29 日（土）15：00 ～ 17：00
場所：ホテルレイクアルスターアルザ泉大津　４Ｆロイヤルホール

紹介実績<平成 30 年 6 月>





2018年7月・182号　ねっとわーく

発行責任者：院長　竹内 一浩
編集責任者：地域連携部　松田 有裕
編　集　者：地域医療連携室　森 舞子

〒594-0076　和泉市肥子町１丁目１０番１７号　府中病院 地域医療連携室
TEL：0725-40-2147　予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147
FAX：0725-40-2148　E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念
愛の医療と福祉の実現。
地域と職員と共に栄えるチーム
Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針
チームとして、そしてパートナーとして
チャレンジします。
３つのベストにチャレンジします。